

キラリ人

なかじま まさる
中嶋 優 さん(14歳) 佐久良
ますだ さき
増田 彩希 さん(13歳) 西大路3区



▲「日野川について発表しました」

二人は、昨年の11月23日から25日までの間、神奈川県で開催された「世界子ども水フォーラム・フォーアッピン丹沢」で、自分たちの活動を発表されました。そのときの発表の内容や参加しての感想などをお聞きしました。

中嶋さんは中学2年生、増田さんは中学1年生です。二人は2、3年前から、NPO法人蒲生野考現倶楽部「しゃくなげ学校えこくらぶ」のメンバーとして環境体験活動に参加し、日野川について調査をされてきました。今回、神奈川県で開催された「世界子ども水フォーラム・フォーアッピン丹沢」において、その活動を発表されました。フォーラムでは、全国から集まった約40名の中高生が、水に関する活動を発表し、意見交換しました。

中嶋さんは、日野川に生息している魚と水生昆虫について発表されました。上流にはきれいな所にしかないイトトンボなどの昆虫、中流にはフナ・コイ・オイカワなどがあり、琵琶湖に近い下流は水も汚れているため、外来魚のブラックバス・ブルーギルなどが多かったそうです。

増田さんは、水音の聴診器を發明された山崎久勝さんの指導を受けて聞いた日野川の水の音を発表されました。上流はサラサラと透き通った音がし、中流は石が転がる音や、ちよっとどんよりした音がして、下流はまるで池の中の水が流れるような音しか聞こえなかったそうです。

参加した感想を中嶋さんは、「他県の川の状態が分かったし、似たような活動をしている人と仲良くなれて良かったです」と話し、増田さんは、「最初は緊張したけれど、聞いている人に分かるように気をつけて発表しました。また、他の人の発表も頭に記憶して帰ってきました」と話してくれました。

活動を通じているんなことが分かるので、とても楽しいと声をそろえる二人。今後してみたい活動をたずねると、「川の生態系を調べてみたい。また、外来魚の問題に取り組みたいです。飼っているペットを捨てる人がいるけれど、責任を持って飼ってほしいです」と中嶋さん。「日野川だけでなく、日本にあるすべての川や世界の川の水を聞きたい。どの川が一番きれいな音かするのを知りたいです」と増田さん。

二人の瞳は「もっと知りたい」という探究心で、キラキラと輝いていました。

ヘルシークッキング



材料(4人分)

かぶ3個、にんじん½本、いんげん5本、削りかつお適宜、塩少々

【タレ】

しょうゆ大さじ1、酢大さじ½、ラー油少々

かぶのピリ辛ホットサラダ

作り方

①かぶは、軸を2cm程残して葉を切り落とし、皮をむいて大きさによって4～6つ割りにする。②にんじんは、小さめの乱切りにする。③いんげんは、4～5cmの長さに切る。④なべにたっぷりの湯を沸騰させ、塩を入れ、にんじんを入れて再び沸騰したら、かぶといんげんを入れ、30秒程ゆでる。(表面に火が通るくらい)⑤④をざるにとって、すぐに器に盛り、よく混ぜ合わせたタレを回しかけ、削りかつおをのせて、出来上がり。

☆1人分エネルギー 36kcal
たんぱく質1.9g/脂質0.6g
食塩相当量0.7g



健康推進員
はばの りょうこ
幅野 良子さん
(西大路3区)

💡 ポイント 💡

旬のかぶを使い、後は残り野菜を利用したヘルシーな一品です。今回はいんげんを使いましたが、ブロッコリーでもいいです。食卓に「もう一品」という時に作ってみてください。